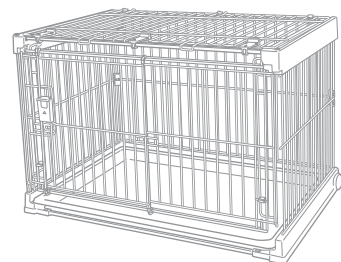


このたびは、リッチェル製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどをわかりやすくするため現物とは多少異なることがあります。本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も併せてお渡してください。



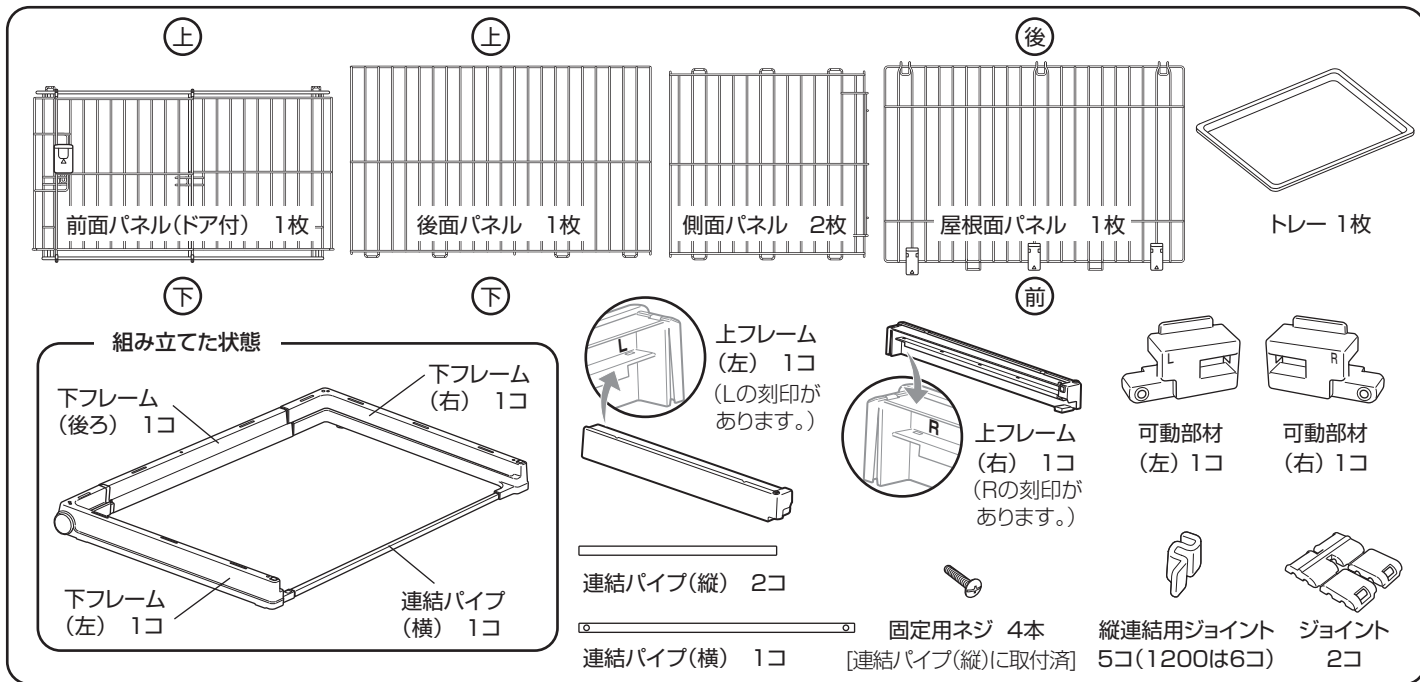
用途

本品は超小型・小型犬用(～8kg以下)のケージです。

部品名称

組立て前に、部品数を確認してください。

出荷時に下フレーム(左)(右)、下フレーム(後ろ)、連結パイプ(横)1コは組み立ててあります。イラストは900です。



○記号の説明

この取扱説明書は、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたいことについて次のマークで表示しています。各マークの意味を十分理解されたうえで使用していただきますようお願いいたします。

- 警告** … 取扱いを誤った場合、重大な傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。
- 注意** … 取扱いを誤った場合、軽度の傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。
- 重要** … 取扱いを誤った場合、製品の故障・損傷・早期寿命などを招くおそれのあるもの。

使用上の注意

警告

- 本品は超小型・小型犬用(～8kg以下)のケージです。用途以外に使用しないでください。
- 犬にリードをつけたままで使用しないでください。本品にリードが引っ掛かり思わぬ事故が起きるおそれがあります。
- 各部品が正しく取り付けられていない場合、または、**幼犬や超小型犬に使用する場合、ワイヤーの間に犬がはさまり重大な事故につながるおそれがあります**ので注意してください。
- 雷などの音や光、あるいは他の動物の出現に対し犬が思わぬ行動をとり、ケガや死亡にいたるおそれがあります。**目の届く場所で使用し、お出かけの際は必ずドアを開放し、犬を閉じこめないようにしてください。**
- 犬が嫌がる場合、むりやり逃げ出して、**重大な事故につながるおそれがあります。**慣れるまでドアを開放して使用してください。
- 元気な犬の場合、サークル内で立ち上がったって前面パネルを強く押すとケージが前方へ倒れ、ケガをするおそれがあります。トレーの奥に満水にしたペットボトルなどのおもりを置いてください。

注意

- ドアや前面パネル、屋根面パネルを開閉する際、指や手、犬などはさまないように注意してください。
- ドアや前面パネルは、確実に閉めてください。犬が逃げ出したり、ケガをしたりするおそれがあります。
- 本品を使用する際、縦連結用ジョイントは必ず固定してください。犬が逃げ出したり、ケガをしたりするおそれがあります。
- 本品に寄りかかったり、腰かけたりしないでください。事故や破損の原因となります。
- 本品を**改造しての使用や部品の代用はしないでください。**事故や故障の原因となります。
- 暖房機の熱風吹出口の前や火のそばなどに設置しないでください。変形や破損、ヤケドの原因となります。
- 本品や設置場所などに異常があるときは、直ちに使用を中止してください。
- 本品には、形状的に尖った部分がありますので、組立てや取扱いの際にはケガなどしないように注意してください。
- 前面パネルを引き出し、前面パネルだけを持って移動しないでください。前面パネルが外れケガや事故の原因となります。
- 本品の上に物を載せないでください。

重要

- 本品は、屋内用です。屋外では使用しないでください。

組立方法

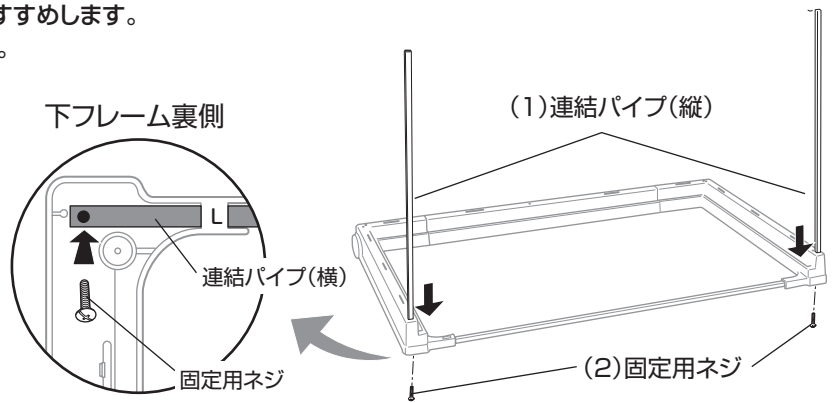
・組立ては2人で作業することをおすすめします。

・⊕ドライバーを用意してください。

1. 連結パイプ(縦)の取付け

※連結パイプ(縦)に取り付けてある固定用ネジを外してください。

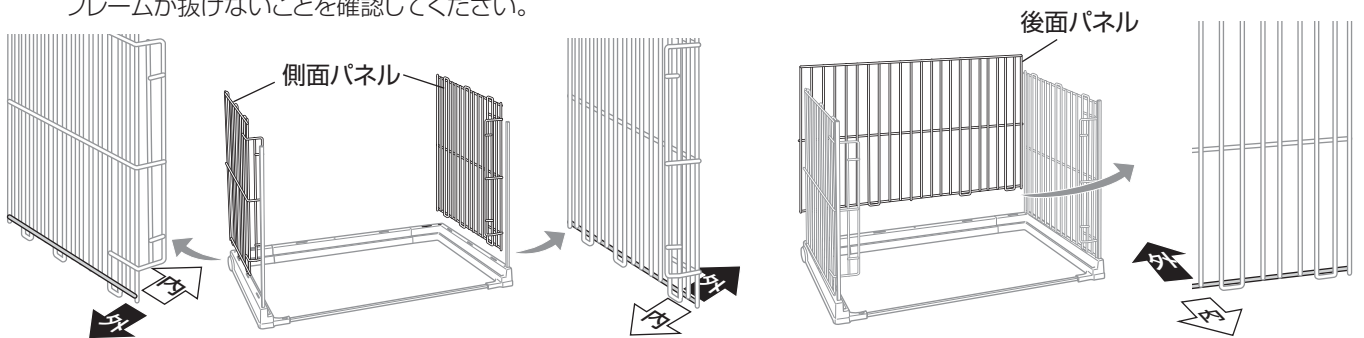
- (1) 連結パイプ(縦)を下フレーム左右上面の穴に差し込みます。
- (2) 下フレーム裏側から連結パイプ(横)と連結パイプ(縦)を固定用ネジで止めます。



2. 側面・後面パネルの組立て

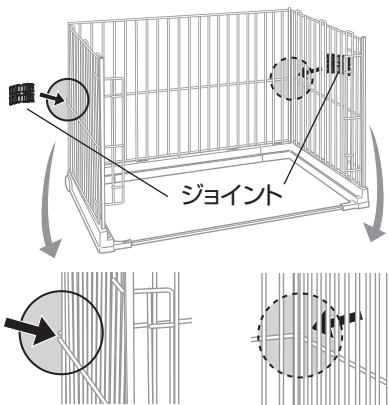
※パネルが一番下の横ワイヤーが外側になるようにしてください。

- (1) 側面パネルを下フレーム左右上面の穴に差し込みます。全ての穴に押し込めなくなるまではめ、持ち上げてフレームが抜けないことを確認してください。
- (2) 後面パネルを下フレーム(後ろ)の上面の穴に差し込みます。持ち上げてフレームが抜けないことを確認してください。



3. ジョイントの取付け

ジョイントを以下の位置にはめ込みます。



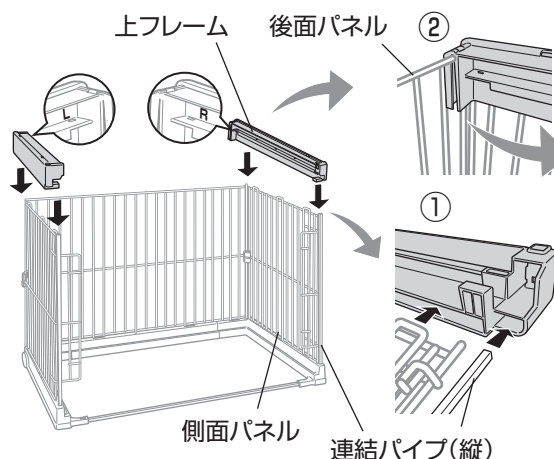
- (1) 横ワイヤー凸部
縦ワイヤー
横ワイヤー
後面パネル
側面パネル
● 横ワイヤーを外側にして2面を合わせ、凸部の方から横ワイヤーをはさみ込むように差し込みます。
 - (2) 凸部
● 凸部が縦ワイヤーの間になるようにジョイントを内側から押さえます。
 - (3) 凸部
● ジョイント(4カ所)を閉じてロックしてください。確実に固定されているか確認してください。
- **ジョイントの取外し**
コインなどをすき間に差し込んで、図のように押しあげてください。
- すき間

4. 上フレームの取付け

- (1) 上フレームを以下の①、②にはめます。
① 連結パイプ(縦)と側面パネル
② 後面パネル
※ ②をはめる際は「パチッ」と音がするまで各パネルに押し込んでください。
※ 連結パイプ(縦)の穴と上フレームの穴位置が合うようにはめてください。

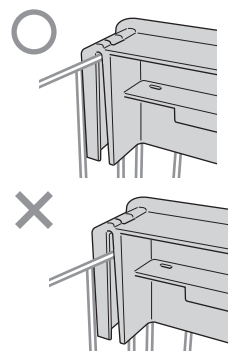
上フレームには右用(R)と左用(L)の刻印があります。刻印は後面パネル側になります。

上フレーム(左) 上フレーム(右)

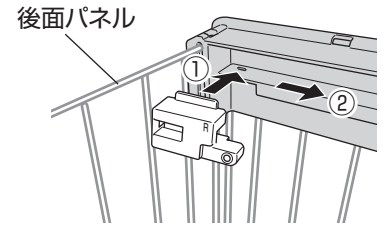
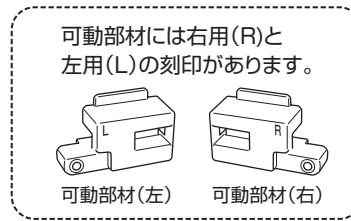


確認してください

<後面パネルのはまり方>

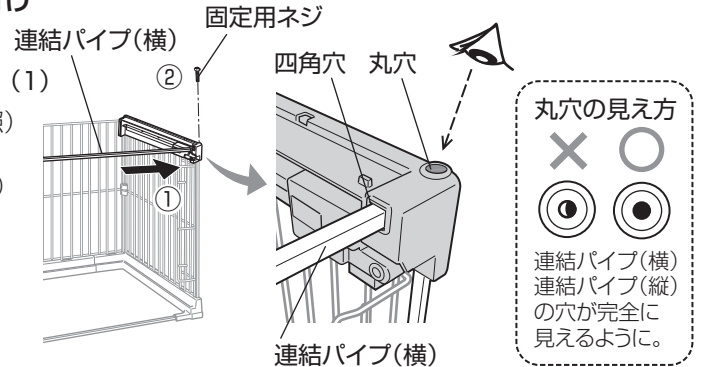


- (2) 可動部材を上フレーム内側に取り付けます。
 ①上フレームの後面側からレールにはめ、
 ②前面側にスライドしなくなるまでスライドさせます。



5. 連結パイプ(横)と前面パネル(ドア付)の取付け

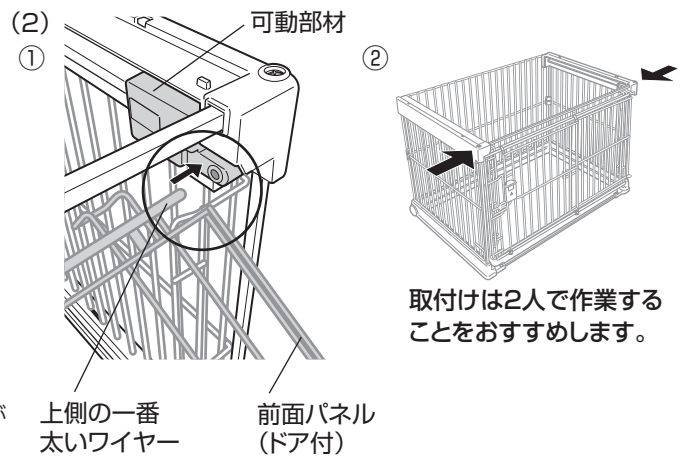
- (1) ①連結パイプ(横)を上フレーム(右)内側の四角穴にはめます。上フレームの丸穴をのぞき、連結パイプ(横)の穴位置と合っているか確認してください。(丸穴の見え方参照)
 ②上フレーム(右)上側から連結パイプ(横)と連結パイプ(縦)を固定用ネジで止めます。**ネジ止めは片側のみ行います。**(両側をネジ止めすると前面パネル(ドア付)が取り付けできません。)ネジ止めした後、連結パイプ(横)が引いて抜けないことを確認してください。
- (2) ①左右の可動部材が前面側にあることを確認し、前面パネル(ドア付)を可動部材にはめます。上フレーム(右)側の可動部材の穴に前面パネル(ドア付)上側の一番太いワイヤー(上側)をはめ、上フレーム(左)側もはめます。



▲注意

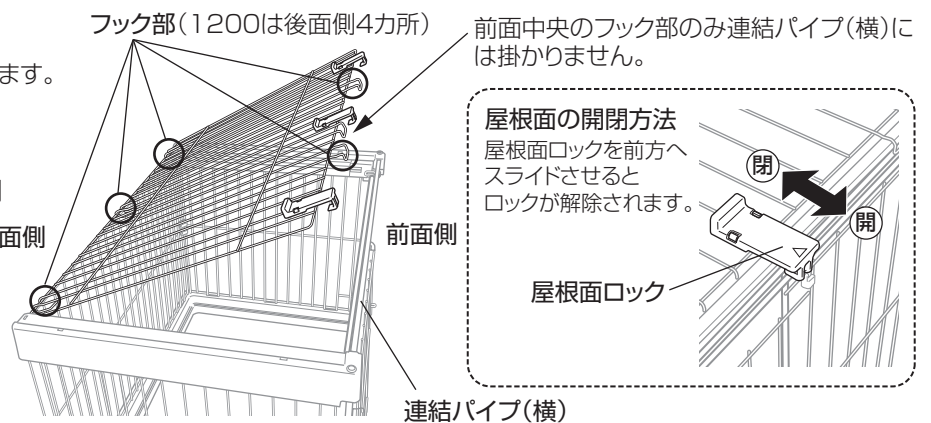
※ 上フレームを外側へ広げるとワイヤーが可動部材から外れ、前面パネル(ドア付)が脱落するおそれがあります。パネルの脱落に注意してください。

- ②上フレーム左右を両端から内側へ押し込み、上フレームの丸穴をのぞき、連結パイプ(横)の穴位置を合わせます。(丸穴の見え方参照)
- (3) 上フレーム(左)上側から、連結パイプ(横)と連結パイプ(縦)を固定用ネジで止めます。ネジ止めした後、連結パイプ(横)が引いて抜けないことを確認してください。



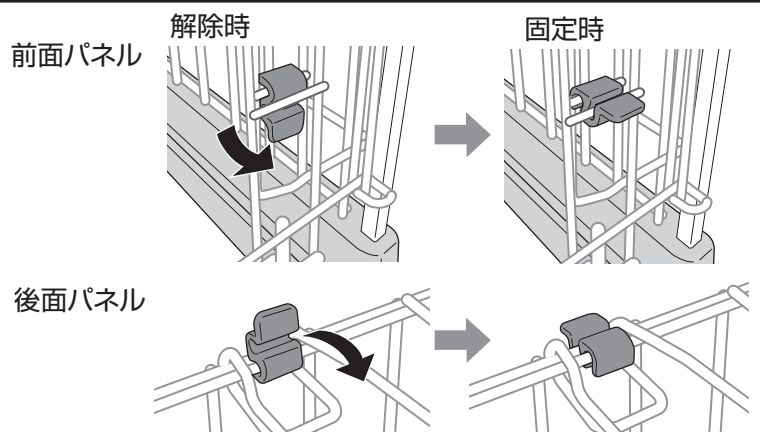
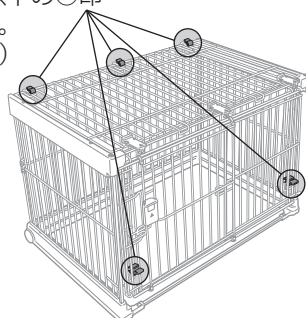
6. 屋根面パネルの取付け

- (1) 屋根面ロックを開き方向にスライドします。(1200は4カ所)
- (2) 屋根面パネルの後面側のフック部を後面パネルに引っ掛けたあと、前面側フック部を連結パイプ(横)に引っ掛けます。
- (3) 屋根面ロックを連結パイプ(横)に引っ掛かるよう、スライドさせ、ロックします。



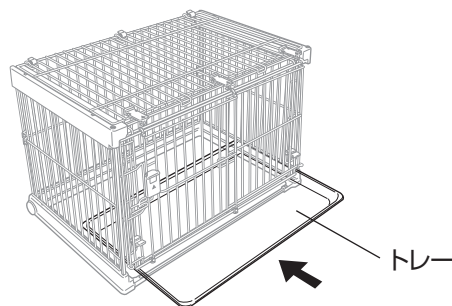
7. 縦連結用ジョイントの取付け

縦連結用ジョイントを以下の○印の位置にはめ込みます。(1200は後面側4カ所)



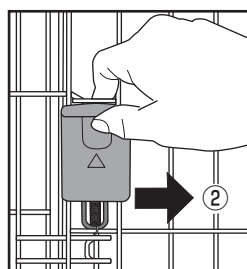
8. トレーの設置

付属のトレーを下フレーム内側のへりに当たるまで差し込みます。

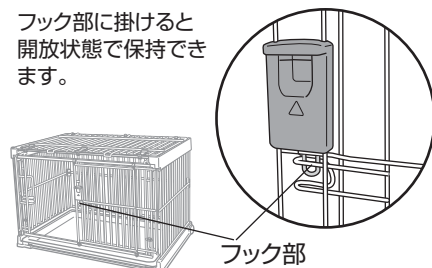


ドアの開閉操作

- ① ドアロック部を上引き上げ
- ② ドアを横へスライドさせます。

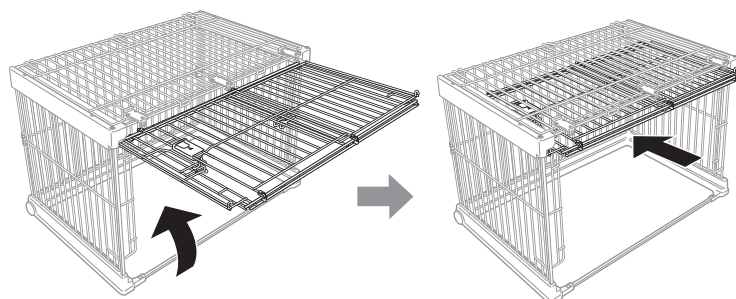


フック部に掛けると開放状態で保持できます。



前面パネル(ドア付)の収納操作

- (1) ドアの縦連結用ジョイントの固定を解除 (P3-7.縦連結用ジョイントの取付け解除時 参照)し、
- (2) 前面パネル(ドア付)を前面に引き出し、ケージ内へ収納します。



▲注意

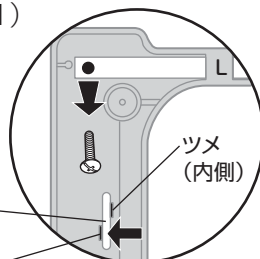
※ 収納する際、前面パネル(ドア付)が奥にスライドしなくなるまで押し込んでください。

分解方法

分解は組立と逆の手順で行ってください。

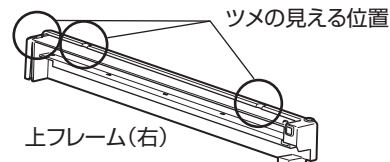
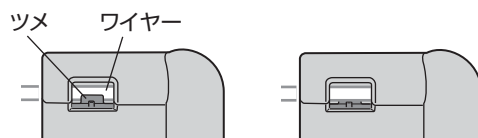
- (1) パネルは下フレーム裏側から固定用ネジとワイヤーU型部を外します。ワイヤーU型部に引っ掛かっている下フレーム裏のツメ(外側)を広げるようにしながら、パネルをフレームから引き抜きます。
- (2) 上フレームは、ツメをワイヤーから外すように上へ引き抜きます。

下フレーム(左)裏側



上フレーム(右)を真上から見た図

- (2) <ワイヤーが外れている> <ワイヤーが外れていない>



お手入れ方法

<スチール部>

- 水で薄めた中性洗剤をつけたタオルを固くしぼってふき取ってください。ふき取った後は、風通しのよい場所で陰干しにしてください。変色や変形、サビの原因となります。
- タワシやみがき粉などは使用しないでください。変色やキズ、サビの原因となります。
- クレゾールやその他の消毒液は必ず指定濃度に薄めてから使用してください。変色や塗装のハクリの原因となります。
- シンナーやベンジン、アルコールなどの薬品は使用しないでください。変色や塗装のハクリの原因となります。

<取外し可能なプラスチック部>

- 中性洗剤で洗ってください。洗った後は、水分を取ってから風通しのよい場所で陰干しにしてください。変色の原因となります。

仕様

品名	お掃除簡単ペットケージ 900	お掃除簡単ペットケージ 1200
サイズ	幅90×奥行61×高さ60.5 (cm)	幅120.5×奥行61×高さ60.5 (cm)
材質	上フレーム・ドアロック・トレー：ABS樹脂 下フレーム・ジョイント：ポリプロピレン 滑り止め：エラストマー 可動部材・滑り部材：ポリアセタール ワイヤー・連結パイプ：スチール(ポリエステル塗装)	
体重目安	超小型・小型犬 ~8kg	

○製品の的外観および仕様は、品質向上のため予告なく一部変更する場合があります。

この商品の品質で、お気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡ください。

株式会社 リッチェル

富山市水橋桜木136 〒939-0592 お客様相談室/TEL(076)478-2957
受付時間:9:00~17:00(土日、祝日を除く)

www.richell.co.jp
Designed by Richell Corp., Japan
MADE IN VIETNAM